

At a Glance

GSユアサは、電池を通じて快適・安心・安全を提供するエネルギー・デバイス・カンパニーです。 当社の製品は、「モビリティ」と「社会インフラ」領域を中心に、 世界中のあらゆる産業の中で人々の暮らしを支えています。

売上高(2023年度)

562,897百万円

営業利益増加率(2004年度比)

+47.5倍

従業員数(2024年3月31日時点)

12,892名

鉛蓄電池シェア (2023年度/グローバル) (注)当社調べ

オートバイ用

No.2 (7%)

No.1(15%)

HEV 用リチウムイオン電池 納入実績(2024年3月31日時点)

約300万台

海外進出開始

1963年

海外拠点国数(2024年3月31日時点)

19ヵ国

海外売上比率(2023年度)

50%

環境配慮製品販売比率(2023年度)

38.7%

CO2排出量削減率 (2018年度比/2023年度)

13.7%

常用分野売上高成長率 (2022年度比/2023年度)

267.3%



こんなところに GSユアサ

01 白動車

長年培ってきた技術力で、アイドリングストップ(ISS)車など自動車の技術革新に合わせた電池を開発し、自動車の進化を支えています。

02 オートバイ

振動耐久性やエンジンの始動性など、オートバイ特有の使用環境に対応した技術で、新興国市場で拡大するオートバイ用鉛蓄電池の需要に対応しています。

03 雷動国

高エネルギー密度の電気自動車 (EV)・プラグインハイブリッド車 (PHEV)用リチウムイオン電池や、高い 入出力性能を持つハイブリッド車 (HEV)用リチウムイオン電池が、環境 対応車の普及に貢献しています。

04 鉄

鉄道の環境性能向上とエネルギー の有効活用・安定輸送の実現に、当 社の産業用リチウムイオン電池が貢献しています。

05 港湾設備

コンテナを搬送する港湾AGV(無人搬送車)やガントリークレーンの電動化に、当社の産業用リチウムイオン電池が貢献しています。

06 発雷所

発電所の安定稼働に当社のバック アップ用電池・電源システムが貢献し ています。

07 完全バッテリー推進船

国内初の完全バッテリー推進船の動 力源として、当社の産業用リチウムイ オン電池が搭載されています。

08 太陽光発電

天候に左右される太陽光発電の有効活用や防災機能の強化などに、当社の蓄電システムが貢献しています。

09 次世代航空機

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の航空機用先進システム実用化プロジェクトに参画し、次世代航空機実現に向けて高エネルギー密度・軽量蓄電池の開発を進めています。

10 ビル

災害時の電力途絶を想定したバックアップ用電池・電源システムで、ビルの非常照明設備など、社会生活の安心安全に貢献しています。

11 風力発電

リチウムイオン電池設備を風力発電設備と連系することで、風力発電の出力変動緩和と系統の安定 化に貢献します。

12 宇宙 (ISS・人工衛星など)

過酷な環境下でも長期間使用でき、高容量・高性能な宇宙用リチウムイオン電池が、国際宇宙ステーション(ISS)や人工衛星に採用されています。

13 フォークリフト

工場内の運搬作業や物流の現場に欠かせないフォークリフトに、大容量かつ長寿命なバッテリーが採用されています。

GS YUASA Report 2024

編集方針

GSユアサレポート2024のポイント

統合報告書「GSユアサレポート2024」は、当社グループの 経営方針や事業戦略を、株主・投資家をはじめとしたステーク ホルダーのみなさまに知っていただくことを目的に発行してい ます。編集にあたっては、2004年の経営統合以降、革新と成 長を続けてきた当社グループが、次の100年に向けて描く価 値創造戦略についてご理解いただけるように作成しました。

本レポートは「GSユアサの『価値創造』」「価値創造の『実行 カ』」「価値創造を支える『基盤』」「コーポレート・データ」の4章 構成です。グローバルで社会課題解決に向けた取り組みが活 発化する中、当社グループが持つエネルギー技術を生かして 「モビリティ」「社会インフラ」に取り組むことで、持続可能な社 会の実現に貢献し、当社グループ自身も持続可能な成長と企 業価値向上を目指すための道筋を

わかりやすく示しています。また、 事業運営に不可欠なESGの取り組 みと重要課題(マテリアリティ)につ いても報告しています。

本レポートで報告していない詳 細なESGの取り組みやデータは、 WEBサイト(サステナビリティ)で 網羅的に開示しています。



報告対象期間

2023年度(2023年4月1日~2024年3月31日)の実績

報告対象組織

GSユアサグループ(純粋持株会社である㈱ジーエス・ユアサコー ポレーションおよび事業会社である㈱GSユアサ、ならびに連結 対象会社)を対象範囲としています。 対象範囲と異なるデータについては注釈をつけています。

発行年月

2024年9月

参考にしたガイドラインなど

- IFRS 財団「統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・ 対話ガイダンス」
- GRI (Global Reporting Initiative) [GRI サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」

重要性と網羅性について

本レポートでは特に重要性の高い情報を中心に絞り込み、読みや すく理解しやすいよう編集しています。WEBサイトでは、社会から の要請に応えるために詳細な情報を開示しています。

価値協創

ガイダンス



サステナビリティ・ESG 関連情報

情報開示の全体像

事業・財務関連情報

GSユアサレポート

当社グループの統合報告ツールです。主として投資家のみなさま向けに、 価値創造に向けた取り組みやビジネスモデル、中長期的な戦略を中心にまとめています。

WEBサイト 株主・投資家情報

決算資料、業績ハイライトなどさまざまな情報をタイムリーに発信し ています。 https://ir.gs-yuasa.com/jp/ir.html

PDF インベスターズガイド

当社の概要・実績、ESG情報などの基本情報を簡潔にわかりやすく

https://ir.gs-yuasa.com/jp/ir/library/investorsguide.html

PDF 株主のみなさまへ(決算のご報告)

株主のみなさま向けに四半期ごとに発行し、業績情報や取り組み 内容などを報告しています。

https://ir.gs-yuasa.com/jp/ir/library/report.html

WEBサイト サステナビリティ

サステナビリティに関する方針や取り組みを掲載しています。 https://www.gs-yuasa.com/jp/csr/

PDF サステナビリティ関連レポート

サステナビリティの取り組みをまとめています。 https://www.gs-yuasa.com/jp/csr/archive.php

WEBサイト ダイバーシティ&インクルージョン

当社のダイバーシティに関する取り組みをまとめています。 https://www.gs-yuasa.com/jp/diversity/

本レポートは、業績見通しおよび今後の業績に関するその他の財務情報を掲載しています。掲載事項は、発行時点で入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、需要動向、 為替レート、税制や諸制度などに関わる潜在的なリスクや不確実な要素が含まれています。実際の業績はこれらの見通しとは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

Contents

イントロダクション

Section 01

GSユアサの「価値創造」

トップメッセージをはじめ、当社のこれまでの歩み や積み上げてきた強み、目指す姿であるVision 2035を掲載し、当社の成長性を示しています。ま た、当社のDNAや強みに基づく価値創造につい ても説明しています。特集では、DXや新規事業創 出に向けた取り組みについても掲載しています。

Section 02

価値創造の「実行力」

財務担当役員メッセージで財務状況や戦略に関 する考えを説明しています。また、資本コストや 株価を意識した経営の実現に向けての対応や、 第六次中期経営計画の進捗、各事業の概況、研 究開発や知的財産についても掲載しています。

- Creating the Future of Energy
- At a Glance
- 編集方針/ Contents
- トップメッセージ
- GSユアサのDNA
- GSユアサの歴史 16 GS ユアサの強み
- 18 価値創造プロセス
- Vision 2035
- [特集] DX 推進の取り組み
- [特集] 新規事業創出に向けた取り組み



- 財務担当役員メッセージ
- 34 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について
- 第六次中期経営計画(2023~2025年度)
- 第六次中期経営計画(2023~2025年度)
- マテリアリティの進捗
- 事業概要·市場環境
- 42 事業概況
- 42 自動車電池事業(国内)
- 自動車電池事業 (海外)
- 46 産業電池電源事業
- 常用(再生可能エネルギー)分野の取り組み 48
- 50 車載用リチウムイオン電池事業
- 52 車載用リチウムイオン電池事業の取り組み
- 特殊電池およびその他事業
- 56 研究開発
- 58 知的財産



価値創造を支える「基盤」

Section 03

Section 04

コーポレート・データ

企業理解のための基礎情報をまとめています。

経営の基盤であるサステナビリティの取り組みに ついて詳しく掲載しています。また、ESGの取り 組みや開示データをまとめているほか、「環境」 [人事]担当役員のメッセージや社外役員メッ セージを掲載しています。

- サステナビリティマネジメント
- マテリアリティ 62
- 環境担当役員メッセージ
- GYカーボンニュートラル 2050
- 気候変動への対応(TCFD)
- 環境への取り組み 70
- 74 社会
- 人事担当役員メッセージ
- 社会への取り組み
- ガバナンス
- コーポレート・ガバナンス
- 社外役員メッセージ
- コーポレート・ガバナンス
- 役員一覧



- 11年間の主要財務データ
- 財務ハイライト/非財務ハイライト
- 社外からの評価/会社情報・株式情報





